

記念講演会 連綿と続く長崎と中国の絆

2017 11/16(木)

時間 / 13:30~17:30

場所 / 長崎歴史文化博物館 1Fホール

主催：長崎県、長崎歴史文化博物館、長崎大学多文化社会学部、
長崎県日中親善協議会

入場料：無料（定員120名）※要事前申込

後援：長崎華僑総会、長崎新華僑華人協会、長崎中国交流史協会、
日本華人教授会議、日本福建経済文化促進会

プログラム

- ◆基調講演 / 「海のシルクロード -^{ザイトン}刺桐(泉州)の帆影-」：福建省泉州海外交通史博物館 / 丁 毓玲 館長
- ◆講演 1 / 「陶磁器からみる長崎と海外とのモノ交流」：長崎大学多文化社会学部 / 野上 建紀 教授
- ◆講演 2 / 「長崎の歴史と福建華僑ネットワーク」：武蔵野美術大学 / 廖 赤陽 教授
- ～ 休憩 ～
- ◆アトラクション / 泉州の伝統音楽「南音」の演奏
- ◆講演 3 / 「年中行事と習俗からみる長崎華僑の特色」：法政大学 / 曾 士才 教授
- ◆講演 4 / 「長崎から横浜へ・横浜中華街の変貌—広東系老華僑から福建系新華僑」：早稲田大学 / 陳 天璽 教授

基調講演者



丁 毓玲(てい いくれい)
福建省泉州海外交通史博物館館長

1965年生まれ。泉州海外交通史博物館館長、中国海外交通史研究会副会長・副秘書長。2004年人類学博士学位取得(香港中文大学)。長年、泉州地域文化及び歴史研究、海外交通史、人類学について調査・研究。具体的な研究分野は古代の海上交通路線、福建省と台湾の関係研究、イスラム文化研究。

講演者③



曾 士才(そう しさい)
法政大学教授

1953年神戸生まれ。神戸中華同文学校卒業。東京都立大学人文科学研究科博士課程満期退学。専門分野は文化人類学、中国民族学。現職は法政大学教授。1978年から長崎、神戸、京都で華僑の盆行事を調査。著書・論文に『落地生根—神戸華僑と神阪中華会館の百年(増補版)』研文出版2013年(共著)、『華僑の民俗信仰』(宮本袈裟雄・谷口貢編著『日本の民俗信仰』八千代出版2009年)など。

講演者①



野上 建紀(のがみ たけのり)
長崎大学教授

1964年、北九州市生まれ。金沢大学文学部卒業、金沢大学大学院社会環境科学研究科修了。現在、長崎大学多文化社会学部・教授。博士(文学)。専門は考古学。研究テーマは陶磁器の生産史と海上交易史。主要著書に『伊万里焼の生産流通史—近世肥前磁器における考古学的研究』(中央公論美術出版社、2017)ほか。

講演者④



陳 天璽(ちん てんじ)
早稲田大学教授

早稲田大学国際学術院教授。横浜中華街生まれ。華僑華人や無国籍者に注目した研究に従事。筑波大学大学院国際政治経済学博士。ハーバード大学フェアバンクスセンター研究員、日本学術振興会(東京大学)研究員、国立民族学博物館准教授を経て現職。著書に『華人ディアスポラ』(明石書店)、『無国籍』(新潮社)、編著に『東アジアのディアスポラ』(明石書店)、『パスポート学』(北海道大学出版会)ほか。

講演者②



廖 赤陽(りょう せきよう)
武蔵野美術大学教授、華人教授会議代表

武蔵野美術大学教授、日本華人教授会代表。東京大学東アジア文化研究専攻修了、博士(文学)。主な専攻は東アジア地域史・華僑華人史・東アジアの思想と文化。著書に『長崎華商と東アジア交易網の形成』(汲古書院)、『氣功で読み解く老子』(春秋社)、『大潮涌動:改革開放と留学日本』、『留学生と新華僑』(社会科学文献出版社)ほか。

アトラクション「南音」



【演奏者】陳 思来(南音琵琶)
蔡 雅艺(二弦、尺八、歌)

南音は唐の時代を起源とし、宋の時代に形成され、発祥地である泉州をはじめ台湾及び東南アジアなど閩南(びなんん)出身の華僑華人が居住する地域に広く伝わった、現存する最も古い漢民族による古楽とされている。琵琶、三弦、洞簫(縦笛)、嗩吶(チャメラ)、拍板(打楽器)などを使って閩南語で歌う。2009年にユネスコの無形文化遺産に指定された。

記念講演会 連綿と続く長崎と中国の絆 お申込み方法 申込みメ切 11月14日(火)

- ①お電話でのお申し込みは / TEL.095-895-2087
- ③ネットでのお申し込みは / 「長崎県 ウェブアンケート・申込システム」で検索。
- ②ファックスでのお申し込みは / FAX.095-827-2487
- ④QRコードからのお申し込み / 右のQRコードをスキャンしてください。

お問い合わせ先 長崎県国際課 TEL.095-895-2087



FAXお申込シート ファックスでお申し込みの方は、必要事項をご記入の上 11月14日(火)までに送信してください。

お名前 (フリガナ)	年齢層	お住まいの市町村 (郵便番号でも可)
	代	
連絡先 (TEL・FAX・Email)		本講演会を何でお知りになりましたか。

※プログラムの内容は一部変更される場合があります。
●お申込みに際して / 本講演会は定員を120名様とさせていただきます。定員に達した場合は先着順となります。定員漏れとなりましたお客様には、ご連絡いたします。
●個人情報について / 御記載いただいた個人情報は、当講演会のお申込み手続きにのみ使用させていただきます。この他の用途でお客様の個人情報を使用することはございません。